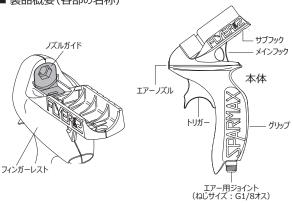
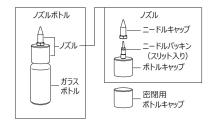
FMER®2 カートリッジ式エアーブラシ

取扱説明書

本取扱説明書には製品の安全、設置、操作、およびメンテナンスに関わる重要な情報が記載されております。 最適な性能で安全にお使いいただくため、本製品をご使用になる前によくお読みください。 この取扱説明書は、すぐ確認できる場所に大切に保管してください。

■ 製品概要(各部の名称)





本体は分解修理ができませんので部品供給はいたしません。

以下のみ追加購入可能です。

- ・ノズルボトル2本セット(MX1503)
- ・ガラスボトル3本セット(MX1517)
- ・ノズル2個セット(MX1519)
- ・ノズルガイド2個セット(MX1521)

密閉用ボトルキャップは本製品に1個、ノズルボトル2本 セット(MX1503)に2個、ガラスボトル3本セット(MX1517) に3個、付属します。

■ 製品什様

形式	FLYER-SR2	塗料供給方式	重力式
品名	カートリッジ式エアーブラシ	標準吹付圧力	0.2~0.35MPa*2
操作方式	ネクストシングルアクション*1	供給限界空気圧力	0.45MPa
ノズル口径	0.4mm	付属品	ノズルボトル1本(本体に挿入されています)・密閉用ボトルキャップ1個
ボトル容量	15mL	本体材質	ナイロン系樹脂

- ※1 通常のシングルアクションとは異なり、ノズルボトル内が密閉されているため、塗料が漏れにくい構造となっています。
- ※2 標準吹付圧力は、トリガーを引き空気を流した時の吹付空気入口の圧力です。

■ご使用前の準備

- 1. ノズルボトルの取外し
- ・ノズルボトルを本体から取り外す際は、ボトルキャップを持って回さずにまっすぐ引き抜きます。(図1)

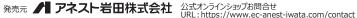
2. 塗料の準備

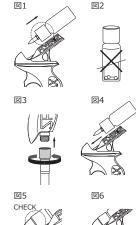
- ・塗料の粘度が牛乳同等であることをご確認ください。必要により、粘度を調整してください。
- ・色合い調整する場合は、最初は薄めに調整し、少しずつ塗料を加えてお好みの色に調整することをお奨めします。 ※ガラスボトルに撹拌球等を入れないでください。ガラスボトルの破損またはノズルの塗料経路を塞ぐおそれがあります。 (図つ)
- ※ノズルボトルを本体に取り付けた状態で振ると塗料が漏れるおそれがあります。必ずノズルボトルを本体から取り 外した状態で密閉用ボトルキャップに交換してから振ってください。撹拌が終わったら、再度ノズルを装着してくだ さい。ボトルキャップならびにニードルキャップを時計回りに最後まで回し全閉状態にします。

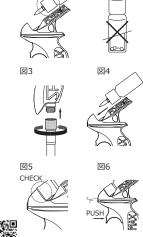
3. エアーブラシの準備

- ・コンプレッサとエアーブラシをエアーホースで手締めで繋ぎます。(図3)
- 工具を使う等して強力に締め込みすぎないようにしてください。本体が破損するおそれがあります。
- ・ニードルキャップが全閉になっていることを確認し、ボトルキャップが本体に隙間なく接触するまで押し込みます。 力を入れ過ぎないようにしてください。部品が破損するおそれがあります。(図4) ノズルボトルをノズルガイドの六角穴に合わせて最後まで差し込みます。(図5)
- ・コンプレッサの電源を入れ、トリガーを引いて空気圧力を調整します(標準吹付圧力: 0.2~0.35MPa)。(図6)
- ※ニードルキャップが全閉になっていない場合は塗料が噴出するおそれがありますので、ご注意ください。

当社製品に関してご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。









SPARMAX JAPAN 特設サイト

■ 操作方法

- ・トリガーを引きながらボトルキャップを持って反時計回りに回すと塗料が出始めます。
- ・噴出量を増やすには反時計回りに、減らすには時計回りにゆっくりと回します。(図7)
- ・作業終了後は、ボトルキャップを持ってノズルボトルを時計回りに最後まで回し切り、ボトルキャップならびに ニードルキャップが全閉になっていることを確認し、そのまま後ろに引き抜いて本体から外します。全閉でない 場合、塗料が漏れるおそれがあります。
- ※噴出量を増減させる時は、ガラスボトルだけを持って回さないでください。ボトルキャップとガラスボトルとの ねじが緩んだ隙間から塗料が漏れるおそれがあります。
- ※反時計回りに回し過ぎると(約6回転)、ニードルキャップとニードルが分離してしまうのでご注意ください。

ポイント

- 塗装をする前に、試し吹きをしてください。
- ・スプレー距離の目安は約7.5cmです。塗装表面近くへ近付けると細く濃い線となり、遠ざけると幅広く薄い 線となります。
- ・本製品は横向きに置くことができます。ノズル先端がガラスボトル内の塗料の液面よりも上に向く構造です。 横向きに置いても塗料が漏れにくい形状となっています。塗料はガラスボトル内の右図の線以下に留めて ください。(図8)
- ※ボトル容量の15mLはガラスボトル内の約8割(肩部)の容量です。

■お手入れと保管

エアーブラシは清潔に保つことが重要です。下記の内容を守ってお手入れをしない場合、ノズル目詰まり などの使用上の問題が発生するおそれがあります。

- ・外装部の汚れは、ぬるま湯または中性洗剤の薄め液を含ませたやわらかい布で拭き取り、仕上げは乾いた やわらかい布で拭き上げてください。
- ・エアーノズルやノズルガイドに塗料の付着がある場合は、綿棒で清掃します。毛羽が残らないように注意
- ・最後にエアーが正常に出ることを確認して保管してください。

- ・ノズルボトルはナイロンブラシ等で洗浄してください。
- 汚れがひどい場合は洗浄液での漬け置きも可能です。



- ※保管時は水平な暗所にノズルボトルを立てて保管してください。
- ※水性塗料を使用する場合は、保管期間が短期間であっても、長期保管と同様の方法で保管してください。塗料特性により固着すると再溶解しにくい
- ※ニードルの先端が破損・変形するとエアーブラシの性能に悪影響を及ぼすため、露出しているニードルの取り扱いにご注意ください。破損・変形した 場合は、ノズルボトル2本セット(MX1503)またはノズル2個セット(MX1519)をご購入ください。
- ※塗料を保管したノズルボトルを再度使用する前に、一度ボトルキャップを開閉してください。開閉せずに使用すると、塗料内の溶剤成分の揮発により 内圧が上昇し、塗料が漏れるおそれがあるためです。







この取扱説明書に示された警告事項および注意事項は必ず守ってください。

使用時に不用意に塗料が噴出したり、有機溶剤の吸引により重大な身体上の障害を起こすおそれがあります。

⚠印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。



警告内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負うおそれがあることを示します。

■ 安全にご使用いただくための警告事項



火災と爆発

- 1. 吹き付け作業場は、火気厳禁です。
 - ・塗料は引火性があり火災のおそれがあります。(ラッカー、セラックスワニスなどの有機溶剤系)
 - ・たばこ、点火、電気機器等、引火のおそれのある場所では使用しないでください。
- 2. 次のハロゲン化炭化水素系溶剤は使用しないでください。

化学反応により、クラック、溶解が発生するおそれがあります。

不適合溶剤:塩化メチル、塩化エチル、二塩化メチレン、二塩化エチレン、四塩化炭素、

トリクロルエチレン、1.1.1トリクロロエタン 等

(特殊な塗料やシンナーは充分適合性を検討した上でご使用ください。 適合性検討のための

材質リストが必要である場合はご用命ください。)



機器誤用

- 1. ネイルアート、ボディアート等の専用塗料で吹き付けする用途以外、人体や動物に向けて絶対に スプレーしないでください。目や皮膚の炎症、人体への危険があります。
- 2. 供給限界空気圧力以上でのご使用は絶対に避けてください。エアーブラシが、破損・破裂し 非常に危険です。
- 3. 洗浄、分解、保守作業をする前および作業中断時は、必ず塗料と空気の圧力を抜いてください。 圧力が残っていますと、誤作動、洗浄液の飛散により人体に危険があります。エアーブラシへの 圧縮空気の供給を停止し、トリガーを引くことで圧力を抜いてください。



人体保護

- 1. 吹き付け作業は、換気の良いところで行ってください。換気が不十分ですと塗料の吸い込みに よる健康障害や引火のおそれがあります。
- 2. 常に適切な服装または保護具(眼鏡、マスク、手袋)を着用してください。目や皮膚に洗浄液 等がつき炎症を起こします。目や皮膚に異常を感じたら直ちに医師の治療を受けてください。









その他

- 1. 改造はしないでください。十分な性能が発揮できないばかりか故障の原因となります。
- 2. 食品用や化学薬品用には使用しないでください。塗料経路内部の腐食による事故発生や異物混入による健康障害が生じるおそれがあります。
- 3. お子様に本製品を使用させる際は、本製品の使用に関して安全に責任を負う人が指示・監督をしてください。

■ 保証

- 万一、故障の場合は、ご購入先にご連絡ください。
- 本製品は構造上、修理ができかねます。
- 保証期間は、お買い上げの日から6ヶ月とします。
- 保証対象となる場合は、代品交換にて対応いたします。
- 下記の場合は、保証期間中でも保証対象外となります。
 - 本取扱説明書の注意事項および製品使用方法の指示を守らなかったことによる故障および損傷
 - お客様の認識不足、勘違い、取扱上の不注意や事故等による故障および損傷
 - お客様の使用環境や設置場所による故障および損傷
 - 天災、地変(火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など)による故障および損傷
 - 消耗や経年劣化による故障
 - 純正部品以外の部品が使用されている場合
 - お客様により、製品の改造・分解がなされている場合
- 保証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is only valid in Japan.
- 製品の不具合による生産補償、営業補償等の二次的損失の補償は一切いたしかねます。
- ご購入先が発行する証明書(販売証明書・レシートなど)を本取扱説明書と共に大切に保管し、保証についてご連絡の際は必ずご提示ください。

■ 故障かなと思ったら

状況	発生内容	原因	対処法
エアー出ず	吹付中のエアー吐出不良	エアーノズルへの塗料固着	エアーノズルを洗浄してください。(図9)
エアー漏れ	トリガー部分からの吹付中のエアー漏れ	エアーノスルへの坐科回看	
塗料出ず	吹付中の塗料吐出不良	ノズルボトルの差し込み不足	ノズルボトルをノズルガイドにしっかり差し込んでください。(図5)
		ノズルボトルの開度不足	吹付時はニードルキャップとニードルの間に隙間があるかご確認ください。隙間がない場合はボトルキャップを持って反時計回りに回してください。(図7)
		過度に高粘度な塗料を使用	塗料の粘度が牛乳同等であることをご確認ください。必要により、粘度を 調整してください。(参照:■ご使用前の準備> 2. 塗料準備)
		ノズルへの塗料固着	ノズルに塗料が詰まっていないか確認し、詰まっている場合は洗浄してください。(参照:■お手入れと保管 > ノズルボトル)
	吹付不安定		別売のノズルガイド 2 個セット(形式 MX1521)をご購入のうえ交換 してください。(参照:■ノズルガイドの交換方法)
ノズルボトル がたつき	ノズルガイド破損またはノズルガイド緩み	ノズルガイドの摩耗等	

[・]不具合箇所が不明の場合は、必ずご購入先にご相談ください。

■ ノズルガイドの交換方法

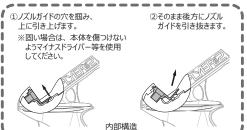
ノズルガイドが破損した場合や、ノズルガイドが緩んできたら別売の ノズルガイド2個セットをご購入のうえ交換してください。一度取り 外したノズルガイドは、性能が落ちているため再利用いただけません。 別売: ノズルガイド2個セット(形式 MX1521)



①上部のフックAを本体の



【取り外し方】







②そのまま「パチッ」と音がするまで、 **「** 下のフックBを本体の溝にはめ 込みます。

※製品や人体が傷つかないように注意してください。